

(様式2)

## パブリックコメント実施結果報告書

令和8年3月31日

担当課	循環型社会推進課
担当者	山下
連絡先	0857-26-7562

パブリックコメントのテーマ： 鳥取県災害廃棄物処理計画の改定（案）について

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・総合事務所等 (意見募集箱)	電子申請サービス	電子アンケート	説明会等	その他	計
( )	( )	2(2)	( )	( )	( )	( )	( )	( )

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	1	○地震被害について、最悪の事態を考慮し計画を策定する必要があると考える。
既に盛り込み済み	1	○計画にも記載されているが、継続的な実地訓練をお願いしたい。訓練によりおおよその流れがつかめると、初動対応がスムーズになると考える。
今後の検討課題	—	—
対応できない	—	—
その他上記に分類できないもの	—	—
計	2	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットで の公表（担当 課による）	報道機関への提供	県議会への報告	広報紙等への掲載	関係団体等への報告	その他
○					

鳥取県災害廃棄物処理計画の改定に係るパブリックコメント等の実施結果

令和8年3月31日

循環型社会推進課

[実施期間 令和8年2月26日(木)から3月11日(水)]

1 パブリックコメント及び県政参画電子アンケート

(1) パブリックコメント (回答数: 2件)

項目	意見の概要	対応方針
(計画 p3) 想定する災害の内容、規模	(県民) ・地震被害について、最悪の事態を考慮し計画を策定する必要があると考える	本県において想定される最大級の地震による被害を想定し、計画の見直しを行いました。 (計画 p3、p19~p45、p62)
(計画 p83) 教育・訓練	(災害時の応援協定締結団体) ・計画にも記載されているが、継続的な実地訓練をお願いしたい。訓練によりおおよその流れがつかめると、初動対応がスムーズになると考える。	計画(案)に記載したとおり、継続的な実施訓練に取り組んでいきます(計画 p83)。

(2) 県民参画電子アンケート (回答数: 466人)

項目	意見の概要	対応方針
災害廃棄物の排出・分別	・災害廃棄物の処理にかかる人手や費用が不安。 ・一人では対処できない。 ・日ごろの回収場所ではなく、学校の運動場などに設置される仮置場への搬入となるが、軽トラックの確保などもあり輸送できるか不安。 ・災害時に一番困る高齢者や障がい者への丁寧な対応等を行ってほしい。	災害廃棄物の分別・排出等の人手不足や要配慮者への対応については、災害ボランティアセンター運営機関と連携して対応されます (計画 p14~p15)。 被害状況によっては、公費による仮置場での災害廃棄物の受け入れや、損壊家屋等の解体・撤去が行われます(計画 p77、p79)。
	・中部地震では、災害廃棄物の収集のタイミングで、災害と関係のない家電を出す人がいたと聞いたので、この点も考慮してもらいたい。	平時、発生後において、災害に便乗した廃棄物の持込み禁止等の広報が実施されます(計画 p14~p15、p85~p86)。
公費解体	・個人の財産管理の意義を超えた非常時なので、行政側ですぐに解体撤去できるようにしてもらいたい。	被害状況によっては、公費による損壊家屋等の解体・撤去が速やかに実施されるよう、計画には公費解体手順例等を盛り込んでいます (計画 p77~p78)。
周知・広報	・住民への事前周知の徹底。	必要な情報が分かりやすく住民の皆様に届くように、発信方法(ホームページ、SNS、広報誌、回覧板等)や発信内容等を検討・対応されます(p14~p15、p85)。
	・処理方法等も含めて分かりやすくイラストでまとめたりしてホームページ等でお知らせしてほしい。	
	・必要な人が必要なときに処理方法等を知ることができるように、広く周知していくべきと感じた。	